

# 私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。

イザヤ51:1

## 2014(26)年 週 報

1月26日  
第4聖日  
第3336号

「主にあつて愛する同労者」

小段太一兄召天十周年記念礼拝

主にあつて私の愛するアムプリアトによろしく。キリストにあつて私たちの同労者であるウルパノと、私の愛するスタキスとによろしく。ローマ16:8、9

聖  
言

### 神の前の正義

伊藤博文を暗殺した安重根の銅像が犯行現場のハルピンに建設されたことを、菅官房長官は「テロリストを賞賛することである」と非難しました。すぐさま韓国は「彼は韓国の独立と東洋の真の平和を守るために身をささげた偉人」。一方、伊藤博文を「武力を動員して朝鮮半島に対する侵奪を主導し、朝鮮半島と北東アジアの平和を踏みにじり苦痛と害悪を与えた元凶だ」と主張しました。(神戸新聞より)。一方の国で英雄であつても相手の国ではテロリストなのです。勝てば官軍、負ければ賊軍。永遠不変の法律はそうであつてはなりません。安重根も伊藤博文もすべての人間は神様の前に立たなければなりません。その時、初めて、自分のしたことを問われるのです。自分の幸福のために他者が不幸になるのが人類の歴史です。本当の幸福は永続的であり普遍的なものです。人間はこの幸福をもたねば不幸です。なぜなら人間は永遠に生きる存在だからです。では厳密にいつて神様の前に幸福になれるような立派な人間はおるでしょうか。義人は一人もいません。それで、神様は御子イエス様を遣わしてください。人間の不幸の源泉である罪を取り除くために御子を十字架におかけになり、最も不幸な死に方で罪の※贖罪を成就されました。これにより人間の究極の幸福がもたらされたのであります。

※ イエス・キリストが死によつて人間の罪を償う。

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 神戸長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一四年一月一九日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「同国、同獄人アンドロニコ、ユニアス」

「私の同国人で私といっしよに投獄されたことのある、アンドロニコとユニアスにもよろしく。この人々は使徒たちの間によく知られている人々で、また私より先にキリストにある者となったのです。」  
(ローマ一六ノ七)

ユダヤに住むユダヤ人でなく異邦に散らされたユダヤ人である。タルソ生まれのパウロと同じ町で生まれたかもしれない。同じ唯一神を信じながら祖国を追われた中に主イエスの十字架の救いを受け入れた同国人の連帯感以上に主の血潮に贖われた神の国という同国人として絆で結ばれていた。ユニアスはユニアという女性名詞で訳すことができるのでアンドロニコと夫婦と考えられる。それと共に信仰の戦いをプリスカとアクラの如く夫婦でパウロの同労者となった。それだけでなく、信仰の故にパウロとともに牢獄につながれ鞭打たれ、迫害を共に経験した。

二〇一四年一月二三日午後七時 祈祷会 山本牧師

「エレミヤ哀歌」

「ああ、人の群がっていたこの町は、ひとり寂しくすわっている。国々の中で大いなる者であったのに、やもめのようになった。諸州のうちの女王は、苦役に服した。」(哀歌一ノ一)

哀歌はヘブル語のアルファベット二二文字が各節の冒頭のこゝとばに順番になっている。5章の中心である三章は他の章は二二節なのに三倍の六六節となっている。著者は神の靈感により民が哀歌を口ずさみながら覚えるように言葉を選び、配置を考慮して書いた。ゆえにわたし達もそういう思いをもって、涙の預言者といわれたエレミヤの哀歌を読まなければならない。

## 二月行事計画

- 二日(日) 大串 昇兄召天 三周年記念礼拝 予算役員会
- 四日(火) 納骨堂掃除 午前一〇時
- 一日(金) 月一回の楽しいお祈り会 午後一時
- 一〇日(月) 牧師会 午前一〇時
- 一四日(木) 榎原家庭集会 午後二時
- 一八日(火) 祈祷会 午後七時
- 一九〜二一日ケジック大阪リバーサイドホテル午前一〇時半〜
- 二三日(日) 神戸ケジック集会 山手教会 午後二時半
- 二四日(月) 説教塾 神港教会 午前十一時
- 二五日(火) ラブソナタ牧師会 東部教会 午後一時
- 二八日(金) 大日丘集会 午後七時
- 二月会計役員 山村姉 庄司姉 榎原姉

## 宣教⑥

- 第三課 歴史の主人公になられた神
- ―世界宣教の歴史―
- 三・二・二 修道院による宣教
- d) 修道院運動の発展に貢献した代表的な修道士たち
- ・パトリキウス(三九〇〜四六一) 五世紀のアイランドにおける最も偉大な宣教師
- ・コロンバ(五二二〜五九七) スコットランド宣教の父
- ・ボニアアティウス(六八〇〜七五四) イギリスの最も偉大な宣教師。「ドイツ人の使徒」とも呼ばれる。
- 三・三 捕虜によって広まったバイキング宣教時代(八〇〇〜二〇〇年) ―第三期

紀元八〇〇年前後のゲルマン人の代表的な王朝カロリング朝は、ヨーロッパ宣教に大きく貢献した。中でも八世紀のカール大帝（シャルルマーニュ大帝）の靈的指導力と影響によってヨーロッパ宣教は目覚ましい発展を遂げ、帝国内の修道院は靈的、文化的な運動の中心徒になった。そんな中、北方の民がバイキングの侵入によってヨーロッパが焦土化する過程で文化の中心だった修道院が最も大きな被害を受けた。しかしこうした中でも神の福音は征服されることなく、かえって征服する力を發揮した。捕虜となった人々の信仰によって、征服者がキリスト教を信じようになる。この過程を通して、福音はスカンジナビア半島まで広がっていった。

三・三・一 宣教のメカニズム

征服者側が捕虜として連れて行った人々の信仰によって征服されるという、典型的な非自発的宣教と言える。

(ワイ・ミッションより)

#### 第十四回癒し五〇日連続祈禱

一月 十六日(日) ～ 三月 一六日(日)

午後二時～午後三時半

(祈りの後、楽しいティーで休憩)

場所 教会三階(気軽に参加して共に祈りましょう)

